

# 防災を考える

東日本大震災から4年が経過した今、あらためて防災について考えてみましょう。

Vol.10

## ◆土砂災害とは

土砂災害とは、土石流、地滑り、がけ崩れのことをいい、勾配の急な山やがけ、河川のある地域に発生します。

## 土砂災害の知識とその対策

### ◎土石流とは？

山腹や川底の石や土砂などが、長雨や集中豪雨などによって、水と共に一気に下流に押し出されるものを土石流といいます。流れの速さは、時速20キロメートルから40キロメートルもあるため、一瞬のうちに大きな被害が出ます。

### ☆前ぶれ現象に注意！

□山全体でうなるような音（山鳴り）がする。

□川の水が急に濁ったり、流木が混じり始める。

□雨が降り続けているのに、川の水かさが減り始める。



### ◎地滑りとは？

比較的緩やかな斜面において、地中の粘土層などの滑りやすい面が、地下水などの影響でゆつくりと動き出すものを地滑りといいます。広範囲に発生するため、住宅や交通路に大きな被害が出ます。

### ☆前ぶれ現象に注意！

□地面にひび割れができる。  
□地面の一部が落ち込んだり、盛り上がったたりする。

□がけや斜面から水が吹き出す。

□井戸や沢の水が濁る。



### ◎がけ崩れとは？

地中に染み込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震の影響で斜面が崩れ落ち、土砂が斜面下に流出するものをがけ崩れといいます。突然起こるため、家の近くで発生すると逃げ遅れなどで大きな被害が出ます。

### ☆前ぶれ現象に注意！

□がけから小石がパラパラと落ちてくる。  
□がけに割れ目ができる。  
□がけから水が湧いてくる。  
□がけから音がする。



## 要注意ポイント

きれつがある所

高さ5m以上  
勾配30度以上のがけ

はり出している所

不安定な岩や土の固まりがある所

雨が集中して流れる所

わき水が出ている所